

伊那市地域おこし協力隊 ミッション完了報告会を開催します

地方への移住を考える中で多くの方が興味をもつ「地域おこし協力隊」。協力隊員として伊那に来てから、どんな暮らしを送り、そして卒業後は何をしていくのか。3 月末および 4 月末で卒業を迎える 7 名の隊員のミッション完了報告会を開催します。

コロナ禍に翻弄された活動期間。成果や葛藤、協力隊の活動を今後はどう活かすかなど、卒業を迎える隊員たちが活動を振り返ります。

1 日 時

令和 7 年 3 月 19 日（水） 午後 6 時 ～ 午後 7 時 30 分（予定）

2 場 所

伊那市役所 1 階 多目的ホール

3 ミッション完了の隊員

城下町高遠コンシェルジュ

伊那あそびクリエイター

伊那西地域応援サポーター

農家民泊デザイナー

伊那市教育の魅力発信

伊那谷サステナブル農業推進隊

50 年の森林まるごとマッチングプロジェクト

吉澤 祐佳（高遠商工観光課）

石井 基裕（観光課）

石田 健祐（地域創造課）

篠崎 希（観光課）

原田 伸太郎（学校教育課）

村中 ひとみ（農政課）

橋本 圭太（50 年の森林推進課）

令和 3 年 4 月～ 4 年間活動

令和 3 年 4 月～ 4 年間活動

令和 3 年 4 月～ 通算 3 年間活動

令和 4 年 4 月～ 3 年間活動

令和 4 年 4 月～ 3 年間活動

令和 4 年 4 月～ 3 年間活動

令和 4 年 5 月～ 3 年間活動

4 スケジュール

午後 6 時

開会

午後 6 時 03 分～

活動報告、質疑応答

午後 6 時 55 分～

協力隊エピソードクイズ

午後 7 時 30 分

閉会（予定）



伊那市地域おこし
協力隊の紹介

5 地域おこし協力隊の概要

地域おこし協力隊は、総務省が推進する地域活性化の取り組みの一つ。都市部から人口減少や高齢化などの進行が著しい地方に移住して、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR などの地域おこしや住民生活支援など地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。隊員は各自治体が任命し、任期は 1 年以上 3 年以内。全国の約 1 2 0 0 の自治体で、約 7 2 0 0 人（令和 5 年度末時点）が活動しています。

伊那市では、現在 19 人の地域おこし協力隊員が幅広い分野で活動しています。

なお、コロナ禍に採用した隊員については、活動期間を 1 年延長する特例が認められています。

6 添付資料 無

本件に関するお問い合わせ先